

令和5年度 文化財公開の日について

1. 開催趣旨

文化財公開の日は、「地域の歴史と文化財に対する市民の理解を深め、文化財愛護精神の普及啓発を図る」ことを目的に、文化財の見学会という形で、毎年11月3日（あるいはその前後）に実施しているものである。

2. 今年度の実施概要

- (1) テーマ 仙台藩主夫人ゆかりの文化財をたずねる
- (2) 文化財
 - ①市登録文化財 釈迦堂（孝勝寺）
 - ②市指定文化財 成覚寺山門（旧浄眼院殿霊屋門）
 - ③県指定文化財 木造聖観音像（成覚寺）
 - ④市指定史跡 三沢初子の墓など
- (3) 日 時 令和5年11月3日（金・祝） 10:00～12:00
- (4) 参加者数 37名 ※応募総数79人
- (5) 主な内容

訪問先の寺院や文化財課の職員による解説のもと、仙台藩3代藩主・伊達綱宗の夫人である三沢初子らゆかりの文化財をめぐる。参加者からは、「なかなか見学できない文化財とお寺の方のお話を伺えたことはよかったです」「丁寧に説明いただき、ありがとうございました。また参加したいです」など、喜びの声が多く寄せられた。



(孝勝寺釈迦堂)



(成覚寺山門)